

令和 7 年度 第 1 回滋賀県原子力安全対策連絡協議会
会議要旨

1 日時

令和 8 年 2 月 9 日（月）13:30～14:57

2 場所

滋賀県危機管理センター 2 階 災害対策本部室（Zoom 併用）

3 出席者

- ・滋賀県原子力安全対策連絡協議会構成員
- ・関西電力株式会社、日本原子力発電株式会社、国立研究開発法人日本原子力研究開発機構（詳細は「02 出席者名簿（実績）」のとおり）

4 議事および内容

(1) 大飯発電所 3、4 号機使用済樹脂処理設備設置について

（説明者：関西電力株式会社）

- ・各発電所の運転・定期検査状況
- ・これまでの保守管理と今後の保全
- ・大飯発電所 3、4 号機使用済樹脂処理設備の概要および設置計画

質疑応答

○大津市危機管理監

- ・資料 1 の 6 ページに「※2023 年から高浜発電所 1，2 号機と共用化」とあるが共用化とはどのような意味なのか

○関西電力株式会社

- ・ここでいう共用化とは、高浜発電所 3，4 号機で発生した使用済樹脂を高浜発電所 1，2 号機使用済樹脂処理設備で処理することを表している。

○大津市危機管理監

- ・大飯発電所 3，4 号機においても大飯発電所 1，2 号機と共用化しないのか。

○関西電力株式会社

- ・大飯発電所 1，2 号機使用済樹脂処理設備は大飯発電所 1，2 号機建屋内に設置されており、大飯発電所 1，2 号機は、現在、廃止措置中である。
- ・また、大飯発電所 1，2 号機で発生した使用済樹脂が残っており、本装置を撤去するまでに処理を完了させなければならないため、大飯発電所 1，2 号機と共用化はできない。

(2) 美浜発電所後継機の自主的な現地調査の開始について

(説明者：関西電力株式会社)

- ・美浜発電所の自主的な現地調査に係る経緯
- ・自主的な現地調査計画の概要
- ・概略調査、詳細調査の項目
- ・概略調査の位置

(3) 原子力施設の近況について

(ア) 敦賀発電所の近況について

(説明者：日本原子力発電株式会社)

- ・敦賀発電所の概要
- ・敦賀発電所 1 号機の廃止措置状況
- ・敦賀発電所 2 号機の運営状況

(イ) 新型転換炉原型炉ふげん及び高速増殖原型炉もんじゅの廃止措置実施状況等について

(説明者：国立研究開発法人日本原子力研究開発機構)

- ・ふげんおよびもんじゅの概要
- ・廃止措置の状況
- ・もんじゅ冷却告示発出に伴う UPZ 縮小 (30km→5km) およびリスク低減に係る説明
- ・国内におけるクリアランス物の再利用実績

(4) 原子力防災対策について

(説明者：滋賀県)

- ・県内バス台数および運転手数の最新データ共有について
- ・放射性物質拡散シミュレーションの再実施について
- ・UPZ外における原子力防災対策について

(5) 原子力安全協定の運用状況について

(説明者：滋賀県)

- ・令和 6 年度および令和 7 年度に原子力事業者から受けた報告の件数および内訳